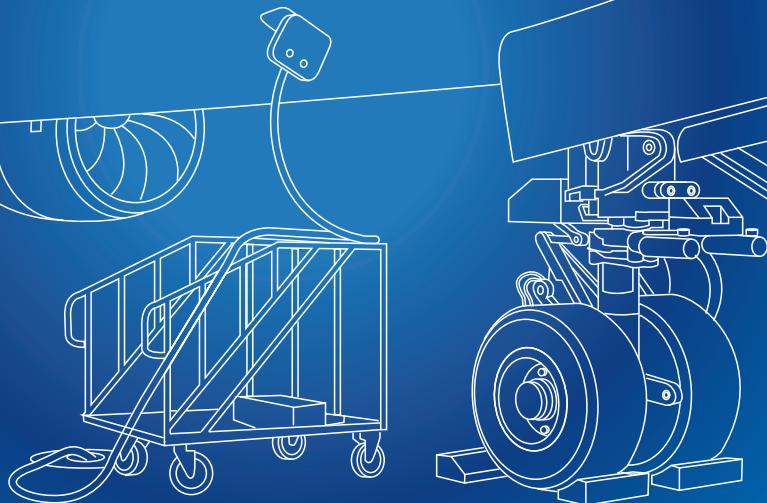


空を想い、技術を極め、環境社会を創る。

# IR HANDBOOK

第60期 中間期のご報告

2024年4月1日 ▶ 2024年9月30日 | 銘柄コード：9377





代表取締役 社長執行役員  
杉田 武久

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。  
私は、本年4月に社長に就任いたしました、杉田武久でございます。私の考えをお示しいたします。

**基本方針**

当社は独立した上場企業ですので、上場会社として相応しいガバナンスの水準を備え、公正な判断の上で透明性の高い経営を実践いたします。その上で、従業員がやりがいをもって安心して仕事に集中することのできる環境を整備・提供すること、多様性の確保・容認を通して魅力ある会社を目指すこと、従業員に成長を促すとともに会社を変革し、持続的な成長を遂げて企業価値の向上を実現いたします。

**課題解決**

持続的な成長に向けての課題もございます。大きくは、中期経営計画で株主の皆様にお約束した、成長事業の創出が成し遂げられていないこと、東京証券取引所スタンダード市場の上場維持基準である流通株式比率25%以上への適合の2点です。

これらの課題を解決するために、本年4月より業務執行体制を変更し、スピード感を持った経営を実践するためのCxO（チーフオフィサー）制度を導入、また、各執行役員に対して成長戦略に応じた戦略担務を設定し、戦略を推し進めることにより成長の実現を目指しております。

第2四半期が終了した現時点で、上期の進捗状況等の振り返りを行い、戦略担務の見直しを実施しました。この見直しにより、さらに強力に成長戦略を実行し、成長事業創出を推し進めることで、持続的な成長の実現を目指してまいります。

当社は、持続的な成長を実現させるとともに、IR・PR活動を充実させることでマーケットの皆様の認知度向上も図り、株価を高めて流通株式比率を改善して上場維持を達成し、株主価値の向上を目指してまいります。

Profile ▶ **杉田 武久** 1963年4月5日生

1984年4月	㈱エージーピー入社	2018年6月	当社 執行役員営業開発本部副本部長（兼）営業開発部長（兼）アグリテック事業部長
2006年4月	当社 フードカート事業部課長	2019年4月	当社 執行役員営業開発本部副本部長（兼）アグリテック事業部長
2007年3月	当社 フードカート事業部西日本統括グループ長	2019年6月	当社 執行役員関西支社長
2011年7月	当社 経営企画部統括マネジャー	2021年4月	当社 執行役員関西支社長（兼）空港業務統括部長
2014年4月	当社 営業開発部統括マネジャー	2022年4月	当社 常務執行役員空港業務統括部長
2014年6月	当社 営業開発本部営業開発部長	2022年6月	当社 取締役常務執行役員
2015年4月	当社 営業開発本部副本部長（兼）営業開発部長	2024年4月	当社 代表取締役社長執行役員CEO（最高経営責任者）安全衛生推進委員長（現任）
2016年6月	当社 営業開発本部副本部長（兼）営業開発部長（兼）アグリテック事業部長		
2018年4月	当社 営業開発本部アグリテック事業部長		

**2025年3月期第2四半期（中間期）の経営成績**

(単位：百万円)

	2023年度実績	2024年度実績	増減額	増減率
売上高	6,006	6,601	+594	+9.9%
売上原価	5,029	5,399	+370	+7.4%
セグメント利益 (GM%) <sup>*1</sup>	977 (16.3%)	1,201 (18.2%)	+224	+22.9%
全社費用 <sup>*2</sup>	626	698	+72	+11.6%
営業利益 (OM%) <sup>*3</sup>	351 (5.8%)	502 (7.6%)	+151	+43.1%
経常利益	354	548	+193	+54.5%
当期純利益 <sup>*4</sup>	210	375	+164	+78.2%

- 売上高は、インバウンド需要の影響による国際線の運航便数増加に伴い、動力供給事業は堅調に推移したことに加え、エンジニアリング事業の更新工事等が増加した結果、対前年5億94百万円（9.9%）増加の66億1百万円となりました。
  - 営業利益は、増収に伴い前年同期比1億51百万円（43.1%）増益の5億2百万円、経常利益は誤請求の返金による営業外収益の増もあり、対前年1億93百万円増益の5億48百万円、当期純利益は対前年1億64百万円（78.2%）増の3億75百万円となりました。
- <sup>\*1</sup> GM : Gross Profit Margin    <sup>\*3</sup> OM% : Operating Margin  
<sup>\*2</sup> 全社費用 : 主に報告セグメントに帰属していない一般管理費    <sup>\*4</sup> 当期純利益 : 親会社株主に帰属する当期純利益

**中間配当**

当社は、「持続的な成長により、1株当たりの利益（EPS）を増大させることをもって株主価値向上を図るとともに、株主の皆様への還元をこれまで以上に充実させるために、配当および自己株式取得に積極的取り組み、本中期経営計画期間である4年間の総還元性向100%以上を目指します」を株主還元方針としております。

**トピックス**

**GPU利用促進の進捗について**

当社は、空港における環境貢献のリーディングカンパニーとして、脱炭素化・環境社会の実現に向けて、2030年度末までに主要空港のGPU（地上動力設備）利用率100%を目標に掲げ、航空会社の皆様へ当社設備の利用を促進し、これにより、環境貢献と利益創出を両立させ、企業価値の向上を目指しておりますが、第2四半期（中間期）時点においては残念ながらGPU利用率は54%にとどまっており、2024年度は29.9万トンのCO<sub>2</sub>排出量削減目標を掲げる中、14.6万トンと進捗率は48.8%にとどまっています。

今後も更なるサービス向上に努めると同時に、CO<sub>2</sub>排出量の削減の必要性について、ご理解をいただけるよう取り組んでまいります。

**今後の見通し**

(単位：百万円)

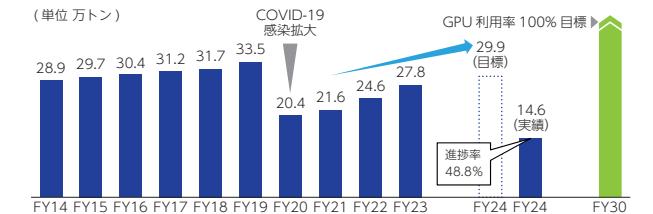
	2024年度計画	2024年度業績予想	増減額	増減率
売上高	14,300	14,310	+10	+0.1%
営業利益 (OM%) <sup>*1</sup>	810 (5.7%)	1,070 (7.5%)	+260	+32.1%
経常利益	810	1,120	+310	+38.3%
当期純利益 <sup>*2</sup>	520	750	+230	+44.3%

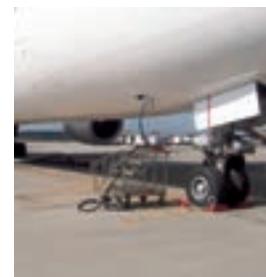
- **業績予想の修正理由**  
売上高は、航空需要回復により、エンジニアリング事業が堅調に推移した一方で、商品販売事業の納品時期の先送りにより大幅な減収が見込まれます。営業利益は、人材不足の中、業務効率化に取り組み、品質担保しながら省力化を試みたことにより、労務費、委託費等が大きく伸びませんでした。
  - **計画対比：微増収増益**  
売上高は、期初計画143億円から10百万円増収となり**143億10百万円へ上方修正**。営業利益は、期初計画8億10百万円から2億60百万円増益となり**10億70百万円へ上方修正**。
  - **前年対比：増収微増益**  
**対前年増収減益を予測していたが、今回の業績予想修正に伴い、売上高は13億円の増収、営業利益は10百万円増益の増収微増益へ修正**。
- <sup>\*1</sup> OM% : Operating Margin    <sup>\*2</sup> 当期純利益 : 親会社株主に帰属する当期純利益

本方針のもと、業績や財務状況等を総合的に勘案し、中間配当は2024年5月13日に公表した配当予想のとおり、1株当たり20円とすることとしました。

期末配当予想は5円増配し1株当たり25円とし、年間配当予想は1株当たり45円に修正いたします。

● **CO<sub>2</sub>排出削減量推移および目標**





## 動力供給事業 ①

売上高 **2,970**百万円 売上高構成比 **45.0%**

## 事業概況

航空機が必要とする電力・冷暖房・圧搾空気の供給および、航空機用動力供給設備の設計・施工、運用管理等を行っています。



## 整備保守事業 ②

売上高 **1,412**百万円 売上高構成比 **21.4%**

## 事業概況

旅客搭乗橋設備や手荷物搬送設備など、空港内の特殊機械設備の整備・保守管理を行っています。



## 施設保守事業 ③

売上高 **875**百万円 売上高構成比 **13.3%**

## 事業概況

航空機格納庫や排水処理施設、特高変電所、ホテルなど空港内外の諸施設の整備・保守管理を行っています。



## ビジネスジェット支援事業 ④

売上高 **193**百万円 売上高構成比 **2.9%**

## 事業概況

ビジネスジェット専用格納庫で、駐機サービスやクリーニングサービス等を行っています。



## ⑤ セキュリティ保守事業

売上高 **319**百万円 売上高構成比 **4.8%**

## 事業概況

X線検査装置、金属探知器、爆発物検知装置、液体物検査装置など空港内外セキュリティ機器の整備・保守管理業務を行っています。



## ⑥ 物流保守サービス事業

売上高 **376**百万円 売上高構成比 **5.7%**

## 事業概況

空港内の手荷物搬送設備の整備・保守管理の技術力を活かし、空港外の物流関連設備の整備・保守管理を行っています。



## ⑦ フードシステム販売事業

売上高 **162**百万円 売上高構成比 **2.5%**

## 事業概況

機内食カートのノウハウを活かした新しいフードカートの開発および製作、販売を行っています。



## ⑧ GSE等販売事業

売上高 **290**百万円 売上高構成比 **4.4%**

## 事業概況

航空機運用の安全性や定時性の確保に寄与する、航空機地上支援機材の開発製作・販売、海外製航空機地上支援機材の輸入代理店を行っています。



## ⑨ 電力販売事業

売上高 **0**百万円 売上高構成比 **0.0%**

## 事業概況

工場等への高圧電気や一般家庭用の低圧電気の供給を行っています。 ※2023年2月24日AGPでんきサービス終了



※セグメント区分 動力供給事業

エンジニアリング事業：整備保守事業、施設保守事業、ビジネスジェット支援事業、セキュリティ保守事業、物流保守サービス事業

商品販売事業：フードシステム販売事業、GSE等販売事業、電力販売事業

会社概要

商号 株式会社エージーピー  
AGP CORPORATION

本社 〒144-0041  
東京都大田区羽田空港一丁目7番1号  
TEL. 03-3747-1631  
FAX. 03-3747-0707  
E-mail: info@agpgroup.co.jp

最寄駅 東京モノレール羽田線 整備場駅 下車3分

設立 1965年12月16日/  
日本空港動力株式会社設立  
2000年9月1日/  
株式会社エージーピーに商号変更

資本金 20億3,875万円

社員数 640名(連結) / 592名(個別)

会計監査人 太陽有限責任監査法人

役員

代表取締役 社長執行役員 杉田 武久  
社外取締役 佐々木 かをり\*  
社外取締役 阿南 剛\*  
取締役 専務執行役員 阿南 優樹  
取締役 専務執行役員 山田 康成  
取締役 常務執行役員 山崎 有浩  
取締役 常務執行役員 平岡 正明  
取締役 執行役員 竹山 哲也  
取締役 執行役員 辻 佳子  
常勤監査役 坂本 重敏  
社外監査役 岩本 慎哉  
社外監査役 徳武 大介  
社外監査役 森本 浩平

\* 東京証券取引所の定めに基づく独立役員

エージーピーグループ

株式会社エージーピー沖縄  
株式会社エージーピー中部  
Airport Ground Power (Thailand) Co.,Ltd.  
株式会社A'リリーフ (持分法適用会社)  
Smart Airport Systems Japan株式会社 (持分法適用会社)

ネットワーク

本社 東京都大田区羽田空港一丁目7番1号  
TEL.03-3747-1631 FAX.03-3747-0707

成田支社 千葉県成田市古込1-1  
(成田国際空港南オペレーションセンター内)  
TEL.0476-32-8775 FAX.0476-32-4904

羽田支社 東京都大田区羽田空港三丁目1番2号  
TEL.03-5757-9447 FAX.03-5757-9191

関西支社 大阪府泉南市泉州空港南1番地  
(日本航空輸出貨物ターミナル)  
TEL.072-456-6101 FAX.072-456-6107

千歳空港支店 北海道千歳市美々(新千歳空港内)  
TEL.0123-46-5858 FAX.0123-24-9213

中部空港支店 愛知県常滑市セントレア一丁目1番地  
(中部国際空港内)  
TEL.0569-38-0286 FAX.0569-38-8165

大阪空港支店 大阪府豊中市蛍池西町三丁目555番地  
(大阪国際空港内)  
TEL.06-6856-7326 FAX.06-6855-9490

神戸空港出張所 兵庫県神戸市中央区神戸空港1番  
TEL.06-6856-7326 FAX.06-6855-9490

福岡空港支店 福岡県福岡市博多区上臼井348番地  
(福岡空港内)  
TEL.092-621-9124 FAX.092-629-1974

広島空港出張所 広島県三原市本郷町善入寺64番31(広島空港内)  
TEL.0848-60-8311

沖縄空港支店 沖縄県那覇市鏡水150番地(那覇空港内)  
TEL.098-858-0291 FAX.098-859-4229



株式の状況

発行可能株式総数 52,000,000株  
発行済株式総数 13,510,000株  
株主数 3,155名  
単元株式数 100株

大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
日本航空株式会社	4,115,400	30.46
日本空港ビルディング株式会社	3,309,300	24.49
ANAホールディングス株式会社	2,471,400	18.29
日本カストディ銀行信託E口	439,300	3.25
エージーピー社員持株会	257,223	1.90
上田八木短資株式会社	124,900	0.92
STIFEL, NICHOLAUS + COMPANY, INCORPORATED SEG EBOC	118,920	0.88

\* 持株比率については、自己株式2,135株を控除して算出しております。

株主メモ

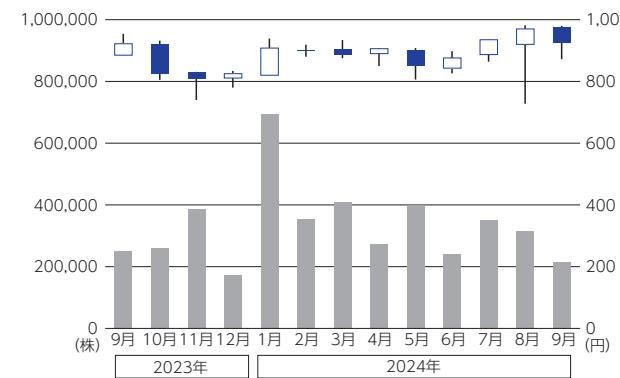
事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで  
定時株主総会 毎年6月  
基準日 定時株主総会 期末配当 毎年3月31日  
中間配当 毎年9月30日  
そのほか臨時に必要があるときは、あらかじめ公告いたします。

公告方法 電子公告  
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社  
〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
(電話照会先) 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)

株式の分布状況

■ その他国内法人 21名 10,330,200株 76.46%  
■ 個人・その他 3,090名 2,465,543株 18.25%  
■ 外国人 21名 158,401株 1.17% ■ 金融機関 4名 472,800株 3.50%  
■ 証券会社 18名 80,921株 0.60% ■ 自己名義株式 1名 2,135株 0.02%

株価および株式売買高の推移 (月足)



ご注意

- 株主様の住所変更、買取請求、配当金の振込指定、その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三井住友信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三井住友信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三井住友信託銀行)にお問い合わせください。なお、三井住友信託銀行本支店にてお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三井住友信託銀行本支店でお支払いいたします。

## 空港の脱炭素化への取り組み

### ● 関西国際空港で省スペース静止形電力変換装置の実証試験を開始

関西国際空港でシンフォニアテクノロジー株式会社と共同開発を進めている省スペース静止形電力変換装置（90kVA）の実証試験を開始しています。

旧型の静止形電力変換装置（90kVA）と比較し、品質も維持しながら軽量コンパクトな装置であり、運搬や据付工事に必要となる車両や建機なども小型化できるなど、CO<sub>2</sub>の排出や工事費の抑制にも繋がります。



### ● 100%バイオディーゼル燃料使用におけるCO<sub>2</sub>削減について～中間報告～

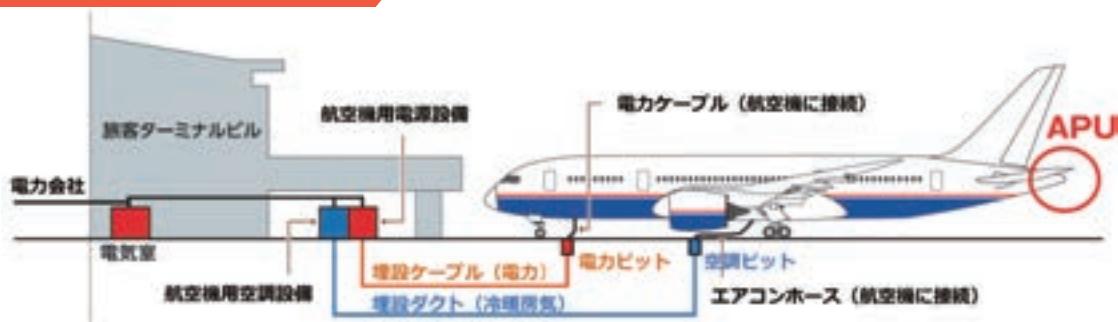
成田空港にて中・小型旅客機対応の移動式GPUと大型旅客機対応の移動式GPUの2台体制で100%バイオディーゼル燃料の実証検証を行ってまいりました。

供給機会に左右される部分もありますが、想定していた削減量を上回る見込みであり、より一層のCO<sub>2</sub>削減が期待できます。



## 空港の脱炭素化に貢献する製品のご紹介

### 固定式埋設型 GPU



### 航空機用 固定式電源装置



### バッテリー式 GPU (Be Power.GPU)



### バッテリー駆動式ブレーキクローリングカート (Be Power.BCC)



## 株式会社 エージーピー

〒144-0041 東京都大田区羽田空港一丁目7番1号  
TEL. 03-3747-1631 FAX. 03-3747-0707  
URL: <https://www.agpgroup.co.jp/> E-mail: [info@agpgroup.co.jp](mailto:info@agpgroup.co.jp)



見やすく読みまちがえに  
くいユニバーサルデザインフォントを採用  
しています。

